

## 令和2年度第3回産業衛生技術部会企画運営委員会 議事録

日時：令和3年1月7日(木)13:00～15:30

場所：(新型コロナウイルス感染防止対策のため、ZOOMにてオンライン開催)

出席者：落合孝則, 久保田裕仁, 齊藤宏之, 津田洋子, 藤間俊彦, 中原浩彦, 中村 修, 中村憲司, 橋本晴男, 原邦夫, 宮内博幸, 山内武紀, 山野優子(敬称略, 五十音順)

### 議題

1. 第94回学会(2021/5/19～21, 松本)の企画について
2. 第31回全国協議会(2021/12/2～4, 津)の企画について
3. 今後の部会主催行事のテーマについて
4. 各地方会より
5. 表彰委員会より
6. 広報委員会より
7. その他

#### 1. 第94回学会(2021/5/19～21, 松本)の企画について

学会の準備状況について、宮内委員より報告があり、意見交換を行った。

- ・予定通り、実施する方向で進行中。
- ・12/17の理事会では、部会長からの情報では、ハイブリッドで実施すると聞いているが、明確にはなっていない。  
→最新状況を確認する。(宮内委員)
- ・ハイブリッドで実施する場合、専門研修会や産業衛生技術シンポジウムは、学会が検討を進めるので、その運営に従えば良いが、技術部会の総会や幹事会は、技術部会で準備をする必要がある。
- ・抄録原稿については、学会から依頼が来ていない。
- ・謝礼金の支払いがどうなっているか、確認する必要がある。以前は、部会で謝礼金を支払っていたが、最近は学会で支払っており、二重支払いの懸念がある。3万を超える場合は、マイナンバーを連絡してもらう必要がある。  
→学会、部会どちらから支払うのか確認する。(斎藤委員)

#### 2. 第31回全国協議会(2021/12/2～4, 津)の企画について

1/29までに、全国協議会運営組織の顧問および、各シンポジウムや研修会のテーマ、座長、演者を決定して学会に連絡する必要があるため、以下を決定した。

##### 全国協議会運営組織の顧問:

- ・橋本部会長の顧問就任を確認した。

##### 四部会合同シンポジウム:

- ・シンポジウムのテーマは「変化する働き方における産業保健サービスの在り方」(仮)として、技術部会から演者を出す必要がある。
- ・テーマは、「衛生管理者の遠隔活動」というテーマとすることになった。議論の中で、北大の川上貴教先生に依頼することになった。  
→川上先生に依頼をする。(橋本部会長)

##### 産業衛生技術シンポジウム:

- ・テレワーク環境における、技術的な課題を議論することにし、エルゴノミクス、メンタルヘルス、作業環境の3つのテーマを採り上げることにした。座長は、中原委員とする。
- ・演者は以下の方に依頼することになった。  
→エルゴノミクスは、日本大学理工学部の青木和夫先生に打診する。(斎藤委員)  
→メンタルヘルスは、慶応大学の島津明人先生に講演依頼をする。(山野委員)  
→作業管理は、斎藤委員が発表する。

- ・その他、演者候補として、名古屋市立大の榎原毅先生、福岡女子大の太田雅規先生、産医大の江口泰正先生が候補者として挙がった。

#### 専門研修会

- ・通例、開催地の地方会が担当しているので、東海地方会で担当してもらう。  
→榎原先生に打診する。(斎藤委員)

#### 拡大幹事会

- ・オンライン開催とすることに決定した。

3. 今後の部会主催行事のテーマについて  
企画内容は、各委員で継続的に検討する。
4. 各地方会より
  - ・技術部会の Web ページに地方会のリンクを貼っているが、わかりにくいという意見があったので、地方会毎にページを独立させる活動が進められている。技術部会の Web ページには、各地方会の紹介記事を記載することとし、紹介記事を、地方会に依頼する。
  - ・関東地方会では、2021/4 に溶接ヒュームの研修会を予定している。
5. 表彰委員会より
  - ・本年度表彰は、地方に推薦者を依頼したこともあり、関東 2 名、東海 1 名、九州 1 名の、計 4 名の推薦があった。表彰委員会を開催して、2 名の受賞者を、1 月末～2 月に決定する。
  - ・総会で現地表彰するのであれば、受賞者に早く連絡して、参加可能か確認する。
6. 広報委員会より
  - ・広報委員会が設立されて、各部会に広報管理担当者を置くことになった。本部から、管理担当者に、本部に登録されている e-mail アドレスが定期的に送付される。
  - ・今後、技術部会として SNS の活用や、e-ラーニング提供の検討を進めることが決まった。
  - ・各地方会で実施している研修会の情報共有をしたいという意見が出た。今後、SNS で配信する方向で進めることになった。
7. その他
  - COVID-19 シミュレーター関連情報
    - ・HP 公開後に 20 件程度の問い合わせがあった。
    - ・英語版が完成し、公開された。また、韓国でも契約を締結し、韓国版が公開された。
    - ・広報委員会でも、今後の学会の社会貢献のモデルケースとされた。
    - ・シミュレーター検討チームで、現在、論文化が進められている。
  - 代議員選挙結果
    - ・各地方会の結果が紹介された。特に、近畿地方会では、代議員が少なく、今後、勧誘が必要。
    - ・技術部会員を増やす活動について意見交換をし、以下を強化することとした。
      - SNS の活用
      - 産業医大卒業の衛生管理者に声をかける。
      - 作業環境測定士に参加を呼び掛ける。

以上